



日本料理で産業貢献賞！



北海道産業貢献賞知事表彰に、町内太美町在住の堤光明さんが選ばれ、泉亭町長に受賞の報告をしました。

堤さんは日本料理を永年研究し、郷土料理の新しい発想と技術で、全国的に高い評価を受けています。現在も冠婚葬祭式場の総料理長として腕を振るっており、卓越した技能者として認定されたものです。 (11月28日)

冬の準備、みそとしめ縄



地域で生産される農産物を通して移住者、来訪者との交流を進めている「当別町田園文化創造協議会」による、みそ造り講習会が開かれました。

材料は地元産大豆と麴、塩といたってシンプルで、防腐剤などの添加物を使わない分、焼酎で入念なカビ対策を行い、1年間樽で熟成させます。来年は1人3kg程度が配分される予定です。

午後からはお正月に欠かせない「しめ縄」づくりにも挑戦し、参加した51名は「これで冬の準備も万端」と喜んでいました。 (11月26日)

女性消防団による防火の心がけ



北栄町育成会が主催する防火学習が北栄町会館で行われ、70名が参加しました。

この教室は毎年行われていますが、今年は初めて女性消防団員が講師となり、防火紙芝居や「地震の時には、階段・エレベーターどちらを使うのが正しいでしょうか？」などのクイズが行われ、子どもたちは防火の大切さを学んでいました。

北栄町ではこの日、餅つきやビンゴゲームなどの親睦行事に合わせ、防災意識を高める事業として女性消防団に協力を依頼したものです。 (12月4日)

広 告

広 告

広 告

「まいど！岩本です」



当別ファイターズクラブの主催で、プロ野球日本ハムファイターズ選手OBとの交流会が田西会館で行われました。

今回のゲストは1989年にドラフト2位で日ハムに入団し、現在は野球解説者を務める岩本勉さん。講演では現役選手時代の数々のエピソードを関西人らしい絶妙なトークで紹介し、会場を沸かせました。また、ファンの小学生から「試合で負けない方法は」との問いに「1イニングで3本塁打を浴びた時もある。いつも冷静にならなくちゃ。」と答えてました。

(12月10日)

被災地への募金活動は続く



大崎市へ義援金とメッセージを届けて欲しいと弁華別小学校（高森幸代校長）の児童会が役場を訪れました。

同校では、学校の農園で育てた野菜をお礼に差し上げるなどして地域の方から寄付を集めました。

児童会長の横山玲菜さんと今井美優さんから義援金とメッセージの入った寄書が泉亭町長に手渡され、「困っている人たちに一日も早く渡して欲しい。」とお願いすると、「必ず大崎市の方も喜んでくれます。今後もよい行いをしてください。」と応えていました。

(12月19日)



広 告

広 告

広 告